

# New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2019年12月

「クリスマス」は、あなたにとって、どんな日ですか？

良い子にしていたらプレゼントをもらえた日、家族や仲間と楽しく過ごす日、恋人とロマンチックに過ごす日、全然普段の日と変わらないただの一日、共に過ごす人も居ない恨めしい日……。人によって、感じ方は違うことでしょう。

では、「クリスマス」の起源は、ご存知ですか。「イエス・キリストの誕生日」というふうに聞いている方は、どのくらいおられるでしょうか。じつは、イエス・キリストの誕生日が何月何日であったか、正確なところはわかりません。諸説あり、秋の「仮庵の祭り」の頃だったと考える人も多いようです。でもそれにかかわらず、12月25日を「イエス・キリストの誕生を祝う日」としてからだいぶ長くなります。

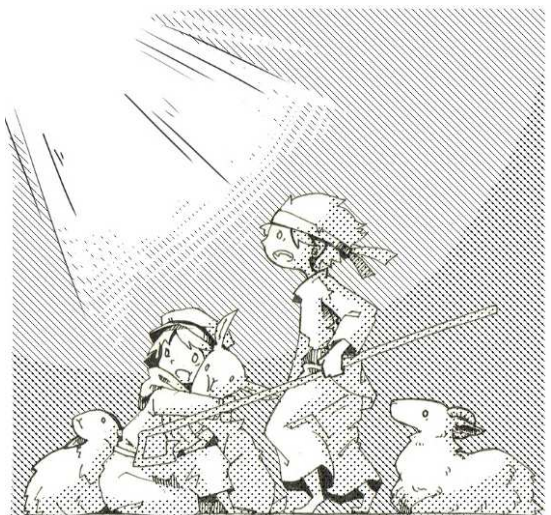
## 病人が医者が必要とするように

なぜ、イエス・キリストの誕生を祝うのでしょうか？ 食べて飲んで楽しく過ごす名目さえあればいいのかもしれませんが、本来は「祝うべき理由」があったのです。いえ、今でもあるのです。

**医者が必要とするのは、健康な人ではなく病人である。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるためである。**

(新約聖書 ルカによる福音書 第5章31-32節)

清く正しく美しい人が救われるのではありません。そうではない人間を、イエス・キリストは救い出して下さいます。「救い出す」とは、具体的にどんなことでしょうか？ それは、人生の負債を全部肩代わりして下さる、ということです。清くも正しくも美しくもない歩みの中にあつた、さまざまな「良くないこと」の結果受けるべき当然の罰を、イエス・キリストが身代わりに受けて死んだ。これが、十字架の死です。そして、三日目に復活しました。それによって、人を「永遠の滅び」から救い出して下さるのです。



**札幌ペンテコステ教会**

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南14条西18丁目4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

その条件は、上記のことを心に信じて受け入れ、神様の前に告白すること。もしもあなたが何か心に負債を感じているのであれば、救いを必要としているのであれば(そして聖書によれば、救いを必要としない人など、一人も居ないのですが)、ただ一人で、誰も居ない所で、ただ神様に心に向けて、声に出して祈ってみて下さい。そうすれば、救いを受けるのです。

そういう奇跡的な出来事のきっかけとなった、イエス・キリストの誕生。だから、世界中でクリスマス喜び祝うのです。

### 祈ってみましょう

わたしを救ってくださるという本物の神様、わたしは決して立派な者ではありません。いえむしろ、さまざまな悪いところのある人間です。本当の神様から目を背けて生きてきた者です。でも、こんなわたしを救ってくださるという話を読みました。イエス・キリストが、私の人生の負債を肩代わりしてくださったことを信じ受け入れます。わたしの身代わりに十字架にかかって死んでくださったこと、そして甦ってくださったことを信じます。どうか私を救って下さい。



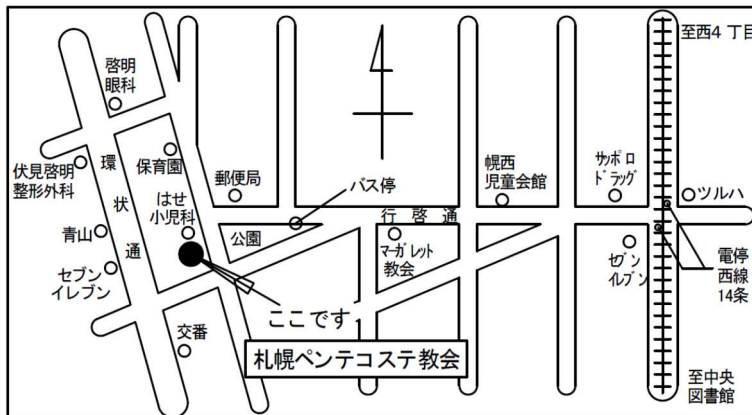
# クリスマス集会のご案内

クリスマス礼拝 12月22日(日) 10:30~12:00  
キャンドル礼拝 12月24日(火) 19:00~20:30

今年のクリスマスは、教会で過ごしてみませんか。それぞれ参加自由、入場無料です。自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、する・しないも、金額も、各自の自由です。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。



### 【教会へのアクセス】

西4丁目電停から市電にて  
西線14条下車

JR札幌駅札幌ターミナルから  
JR北海道バス啓明線[51]にて  
南14条西17丁目下車

駐車スペース有